

土木関係工事数量算出要領

新 旧 対 照 表

令和 5 年版

(令和5年9月)

土木関係工事数量算出要領 【新旧対照表 R5.9】

ページ	改正				現行					
1-1-8	〔別表-1〕設計表示単位				〔別表-1〕設計表示単位					
	種別	細別	設計表示単位	数 位	種別	細別	設計表示単位	数 位		
	切土 掘削工 (ICT)					切土 掘削工 (ICT)				
		土砂掘削	m ³	100	但し 1000m ³ 未満は 10m ³		土砂掘削	m ³	100	但し 1000m ³ 未満は 10m ³
		軟岩掘削	m ³	10			軟岩掘削	m ³	10	
		硬岩掘削	m ³	10			硬岩掘削	m ³	10	
	盛土 盛土 (ICT)					盛土 盛土 (ICT)				
		流用土盛土	m ³	100	但し 1000m ³ 未満は 10m ³		流用土盛土	m ³	100	但し 1000m ³ 未満は 10m ³
		発生土盛土	m ³	100	但し 1000m ³ 未満は 10m ³		発生土盛土	m ³	100	但し 1000m ³ 未満は 10m ³
		採取土盛土	m ³	100	但し 1000m ³ 未満は 10m ³		採取土盛土	m ³	100	但し 1000m ³ 未満は 10m ³
		購入土盛土	m ³	100	但し 1000m ³ 未満は 10m ³		購入土盛土	m ³	100	但し 1000m ³ 未満は 10m ³
	法面整形工 法面整形工 (ICT)					法面整形工 法面整形工 (ICT)				
		法面整形 (切取部)	m ²	10			法面整形 (切取部)	m ²	10	
		法面整形 (盛土部)	m ²	10			法面整形 (盛土部)	m ²	10	
	盛土補強壁					盛土補強壁				
		盛土補強壁	m ³	100	但し 1000m ³ 未満は 10m ³		盛土補強壁	m ³	100	但し 1000m ³ 未満は 10m ³
	作業残土処理工					作業残土処理工				
		作業残土処理	m ³	10			作業残土処理	m ³	10	
	路床安定処理工					路床安定処理工				
		安定処理	m ²	10	但し 1000 m ² 未満は 1 m ²		安定処理	m ²	10	但し 1000 m ² 未満は 1 m ²
	置換工					置換工				
		置換	m ³	100	但し 1000m ³ 未満は 10m ³		置換	m ³	100	但し 1000m ³ 未満は 10m ³
	サンドマット工					サンドマット工				
	サンドマット	m ²	10			サンドマット	m ²	10		
	安定シート	m ²	10			安定シート	m ²	10		
バーチカルドレーン工					バーチカルドレーン工					
	サンドドレーン	本	1			サンドドレーン	本	1		
	(削除)					袋詰サンドドレーン	本	1		
	PVD (プレファブリケートッドバーチカルドレーン)	本	1			ペーパードレーン	本	1		
締固め改良工					締固め改良工					
	サンドコンパクションパイル	本	1			サンドコンパクションパイル	本	1		

土木関係工事数量算出要領 【新旧対照表 R5.9】

ページ	改 正					現 行				
1-1-9	石・ブロック積 (張) 工					コンクリートブロック積 (張) 工				
	石積 (張) ・コンクリートブロック基礎	m	1			基礎コンクリート	m	1		
	各種石・ブロック積 (張)	m ²	1			コンクリートブロック積み	m ²	1		
	(削除)					コンクリートブロック張り	m ²	1		
	間知ブロック張	m ²	1			間知ブロック張り	m ²	1		
	(削除)					平ブロック張り	m ²	1		
	目地板取付	m ²	1			(追加)				
	ブロック植栽	本	1			(追加)				
	天端コンクリート	m	1			天端コンクリート	m	1		
	基礎碎石 (基礎材)	m ²	10	但し 100 m ² 未満は 1 m ²		(追加)				
	現場打小口コンクリート	m ³	1			(追加)				
	プレキャスト小口止ブロック	m	0.1			(追加)				
	現場打横帯 (隔壁) コンクリート	m ³	1			(追加)				
	プレキャスト横帯 (隔壁) ブロック	m	0.1			(追加)				
	プレキャスト巻止ブロック	m	0.1			(追加)				
養生費	m ³	1			(追加)					
1-1-15	落石防止網工					落石防止網工				
	(削除)					ロックネット	m ²	10	但し 100 m ² 未満は 1 m ²	
	繊維網	m ²	10	但し 100 m ² 未満は 1 m ²		繊維網	m ²	10	但し 100 m ² 未満は 1 m ²	
	落石防護柵	m	1			落石防護柵	m	1		
1-1-16	護岸付属物工					護岸付属物工				
	横帯 (隔壁) コンクリート	m	0.1			横帯 _____ コンクリート	m	0.1		
	小口止	m	0.1			小口止	m	0.1		
	(削除)					プレキャスト小口止	m	0.1		
	小口止矢板	枚	1			小口止矢板	枚	1		
	縦帯コンクリート	m	1			縦帯コンクリート	m	1		
	(削除)					プレキャスト縦帯コンクリート	m	1		
	巻止コンクリート	m	1			巻止コンクリート	m	1		
	平張コンクリート	m ²	1			平張コンクリート	m ²	1		
	防止柵工					防止柵工				
転落防止柵	m	1			転落防止柵	m	1			
立入防止柵	m	1			立入防止柵	m	1			
転落 (横断) 防止柵	m	1			転落 (横断) 防止柵	m	1			
車止めポスト	本	1			車止めポスト	本	1			
(削除)					遮光フェンス	m	1			

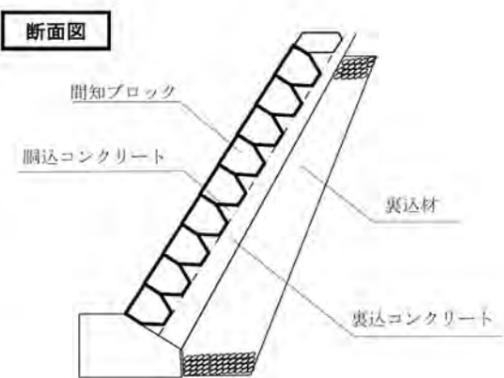
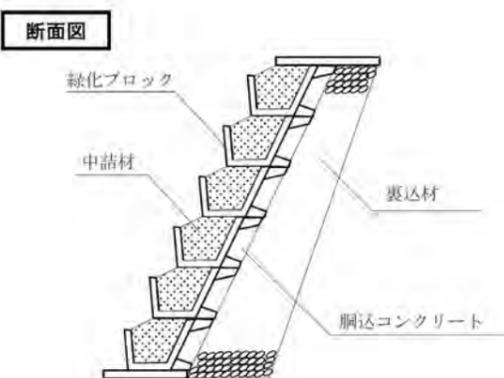
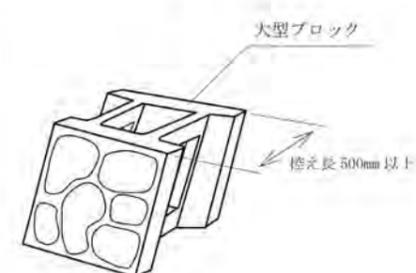
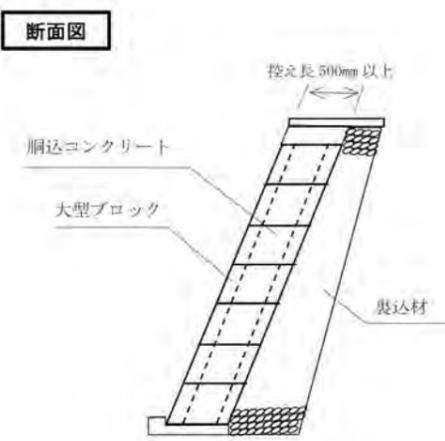
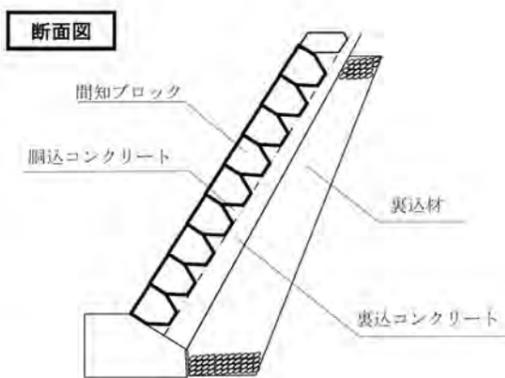
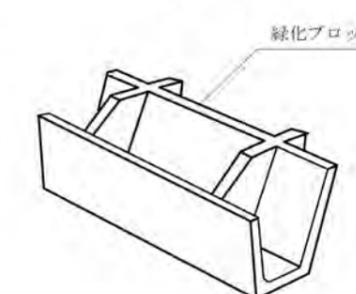
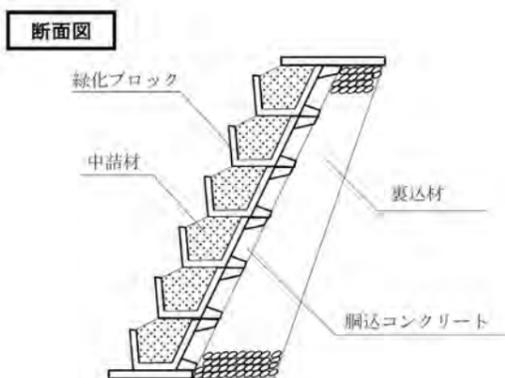
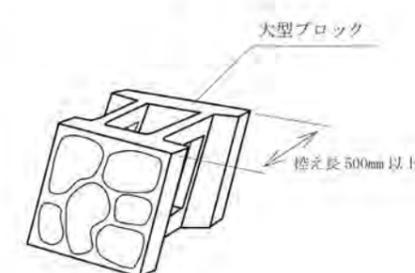
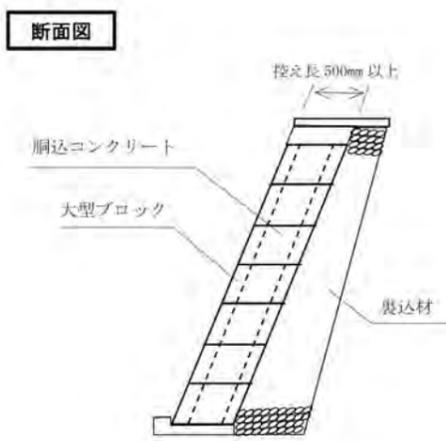
ページ	改 正	現 行																																																																																										
1-1-18	<table border="1"> <tr> <td>付属物復旧工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(削除)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ガードケーブル復旧</td> <td>m</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(削除)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>転落防止柵復旧</td> <td>m</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>路側標識復旧</td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>標識板復旧</td> <td>枚</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>視線誘導標復旧</td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>距離標復旧</td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </table>	付属物復旧工						(削除)					ガードケーブル復旧	m	1			(削除)					転落防止柵復旧	m	1			路側標識復旧	基	1			標識板復旧	枚	1			視線誘導標復旧	本	1			距離標復旧	本	1		<table border="1"> <tr> <td>付属物復旧工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ガードレール復旧</td> <td>m</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ガードケーブル復旧</td> <td>m</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ガードパイプ復旧</td> <td>m</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>転落防止柵復旧</td> <td>m</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>路側標識復旧</td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>標識板復旧</td> <td>枚</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>視線誘導標復旧</td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>距離標復旧</td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </table>	付属物復旧工						ガードレール復旧	m	1			ガードケーブル復旧	m	1			ガードパイプ復旧	m	1			転落防止柵復旧	m	1			路側標識復旧	基	1			標識板復旧	枚	1			視線誘導標復旧	本	1			距離標復旧	本	1	
付属物復旧工																																																																																												
	(削除)																																																																																											
	ガードケーブル復旧	m	1																																																																																									
	(削除)																																																																																											
	転落防止柵復旧	m	1																																																																																									
	路側標識復旧	基	1																																																																																									
	標識板復旧	枚	1																																																																																									
	視線誘導標復旧	本	1																																																																																									
	距離標復旧	本	1																																																																																									
付属物復旧工																																																																																												
	ガードレール復旧	m	1																																																																																									
	ガードケーブル復旧	m	1																																																																																									
	ガードパイプ復旧	m	1																																																																																									
	転落防止柵復旧	m	1																																																																																									
	路側標識復旧	基	1																																																																																									
	標識板復旧	枚	1																																																																																									
	視線誘導標復旧	本	1																																																																																									
	距離標復旧	本	1																																																																																									
2-2-1	<p>2.1.1 コンクリート工（一般構造物）</p> <p>(4) モルタル練 セメント種類は、<u>規格</u>ごとの数量を算出し集計する。</p>	<p>2.1.1 コンクリート工（一般構造物）</p> <p>(4) モルタル練 セメント種類は、<u>①普通と②高炉</u>ごとの数量を算出し集計する。 <u>混合比は、セメント種類ごと①1:1、②1:2、③1:3 ごとの数量を算出し集計する。</u></p>																																																																																										
2-2-7	<p>2.3.1 鉄筋工</p> <p>(5) 構造物種別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>規格・仕様</th> <th>適用基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切梁のある構造物</td> <td>切梁のある構造物、立坑、及び深礎工、<u>(掘削坑内組立)</u>の加工・組立作業 (H1) < (H2) × 2</td> </tr> <tr> <td>地下構造物</td> <td>地表面下で覆工板等に覆われて施工する構造物の加工・組立作業</td> </tr> <tr> <td>橋梁用床版</td> <td>鋼橋用床版（PC床版は除く）の加工・組立作業</td> </tr> <tr> <td>RC場所打ホロースラブ橋</td> <td>RC場所打ホロースラブ橋の加工・組立作業</td> </tr> <tr> <td>差筋及び杭頭処理</td> <td>差筋及び杭頭処理作業</td> </tr> <tr> <td>ラーメン高架橋・RC桁</td> <td>ラーメン高架橋・RC桁の加工・組立作業</td> </tr> </tbody> </table>	規格・仕様	適用基準	切梁のある構造物	切梁のある構造物、立坑、及び深礎工、 <u>(掘削坑内組立)</u> の加工・組立作業 (H1) < (H2) × 2	地下構造物	地表面下で覆工板等に覆われて施工する構造物の加工・組立作業	橋梁用床版	鋼橋用床版（PC床版は除く）の加工・組立作業	RC場所打ホロースラブ橋	RC場所打ホロースラブ橋の加工・組立作業	差筋及び杭頭処理	差筋及び杭頭処理作業	ラーメン高架橋・RC桁	ラーメン高架橋・RC桁の加工・組立作業	<p>2.3.1 鉄筋工</p> <p>(5) 構造物種別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>規格・仕様</th> <th>適用基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切梁のある構造物</td> <td>切梁のある構造物、立坑、及び深礎工、<u> </u>の加工・組立作業 (H1) < (H2) × 2</td> </tr> <tr> <td>地下構造物</td> <td>地表面下で覆工板等に覆われて施工する構造物の加工・組立作業</td> </tr> <tr> <td>橋梁用床版</td> <td>鋼橋用床版（PC床版は除く）の加工・組立作業</td> </tr> <tr> <td>RC場所打ホロースラブ橋</td> <td>RC場所打ホロースラブ橋の加工・組立作業</td> </tr> <tr> <td>差筋及び杭頭処理</td> <td>差筋及び杭頭処理作業</td> </tr> <tr> <td>ラーメン高架橋・RC桁</td> <td>ラーメン高架橋・RC桁の加工・組立作業</td> </tr> </tbody> </table>	規格・仕様	適用基準	切梁のある構造物	切梁のある構造物、立坑、及び深礎工、 <u> </u> の加工・組立作業 (H1) < (H2) × 2	地下構造物	地表面下で覆工板等に覆われて施工する構造物の加工・組立作業	橋梁用床版	鋼橋用床版（PC床版は除く）の加工・組立作業	RC場所打ホロースラブ橋	RC場所打ホロースラブ橋の加工・組立作業	差筋及び杭頭処理	差筋及び杭頭処理作業	ラーメン高架橋・RC桁	ラーメン高架橋・RC桁の加工・組立作業																																																														
規格・仕様	適用基準																																																																																											
切梁のある構造物	切梁のある構造物、立坑、及び深礎工、 <u>(掘削坑内組立)</u> の加工・組立作業 (H1) < (H2) × 2																																																																																											
地下構造物	地表面下で覆工板等に覆われて施工する構造物の加工・組立作業																																																																																											
橋梁用床版	鋼橋用床版（PC床版は除く）の加工・組立作業																																																																																											
RC場所打ホロースラブ橋	RC場所打ホロースラブ橋の加工・組立作業																																																																																											
差筋及び杭頭処理	差筋及び杭頭処理作業																																																																																											
ラーメン高架橋・RC桁	ラーメン高架橋・RC桁の加工・組立作業																																																																																											
規格・仕様	適用基準																																																																																											
切梁のある構造物	切梁のある構造物、立坑、及び深礎工、 <u> </u> の加工・組立作業 (H1) < (H2) × 2																																																																																											
地下構造物	地表面下で覆工板等に覆われて施工する構造物の加工・組立作業																																																																																											
橋梁用床版	鋼橋用床版（PC床版は除く）の加工・組立作業																																																																																											
RC場所打ホロースラブ橋	RC場所打ホロースラブ橋の加工・組立作業																																																																																											
差筋及び杭頭処理	差筋及び杭頭処理作業																																																																																											
ラーメン高架橋・RC桁	ラーメン高架橋・RC桁の加工・組立作業																																																																																											
2-3-2	<p>(4) 材質区分 材質による区分は、下記のとおりとする。</p> <p>1) 標準とする鋼材（JIS）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>名 称</th> <th>JIS 番号</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">(中間 省略)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">棒 鋼</td> <td>鉄筋コンクリート用棒鋼</td> <td>JIS G 3112</td> <td>SR235 SD295<u> </u>, SD345</td> </tr> <tr> <td>PC鋼棒</td> <td>JIS G 3109</td> <td>A種1号: SBPR785/930 A種2号: SBPR785/1030 B種1号: SBPR930/1080 B種2号: SBPR930/1180</td> </tr> </tbody> </table>		名 称	JIS 番号	規 格		(中間 省略)			棒 鋼	鉄筋コンクリート用棒鋼	JIS G 3112	SR235 SD295 <u> </u> , SD345	PC鋼棒	JIS G 3109	A種1号: SBPR785/930 A種2号: SBPR785/1030 B種1号: SBPR930/1080 B種2号: SBPR930/1180	<p>(4) 材質区分 材質による区分は、下記のとおりとする。</p> <p>1) 標準とする鋼材（JIS）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>名 称</th> <th>JIS 番号</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">(中間 省略)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">棒 鋼</td> <td>鉄筋コンクリート用棒鋼</td> <td>JIS G 3112</td> <td>SR235 SD295<u>A, SD295B</u>, SD345</td> </tr> <tr> <td>PC鋼棒</td> <td>JIS G 3109</td> <td>A種1号: SBPR785/930 A種2号: SBPR785/1030 B種1号: SBPR930/1080 B種2号: SBPR930/1180</td> </tr> </tbody> </table>		名 称	JIS 番号	規 格		(中間 省略)			棒 鋼	鉄筋コンクリート用棒鋼	JIS G 3112	SR235 SD295 <u>A, SD295B</u> , SD345	PC鋼棒	JIS G 3109	A種1号: SBPR785/930 A種2号: SBPR785/1030 B種1号: SBPR930/1080 B種2号: SBPR930/1180																																																												
	名 称	JIS 番号	規 格																																																																																									
	(中間 省略)																																																																																											
棒 鋼	鉄筋コンクリート用棒鋼	JIS G 3112	SR235 SD295 <u> </u> , SD345																																																																																									
	PC鋼棒	JIS G 3109	A種1号: SBPR785/930 A種2号: SBPR785/1030 B種1号: SBPR930/1080 B種2号: SBPR930/1180																																																																																									
	名 称	JIS 番号	規 格																																																																																									
	(中間 省略)																																																																																											
棒 鋼	鉄筋コンクリート用棒鋼	JIS G 3112	SR235 SD295 <u>A, SD295B</u> , SD345																																																																																									
	PC鋼棒	JIS G 3109	A種1号: SBPR785/930 A種2号: SBPR785/1030 B種1号: SBPR930/1080 B種2号: SBPR930/1180																																																																																									

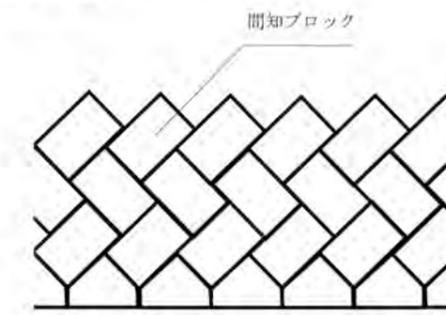
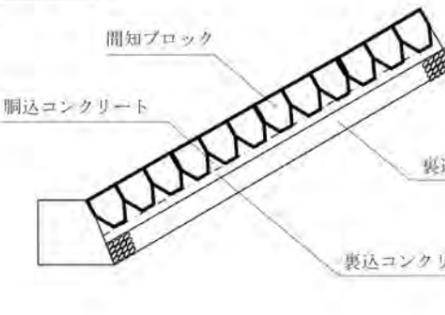
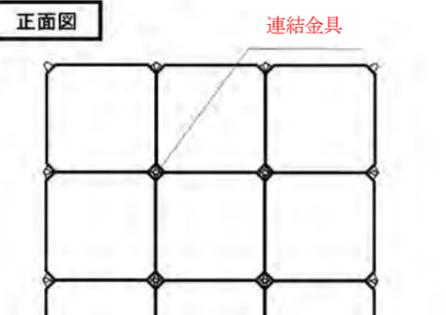
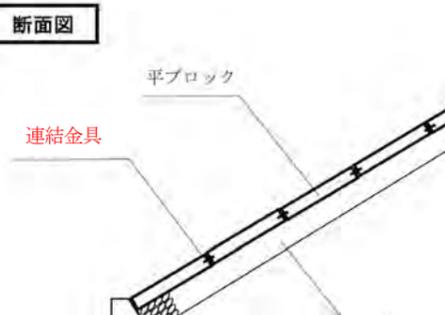
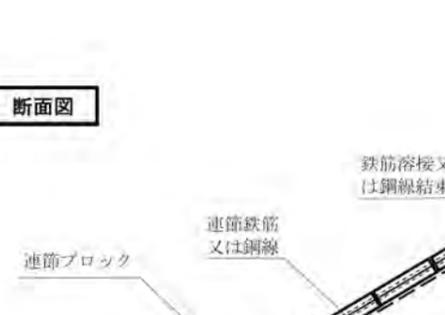
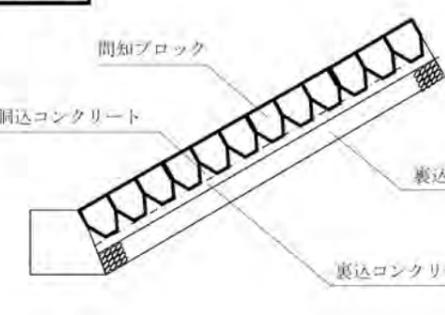
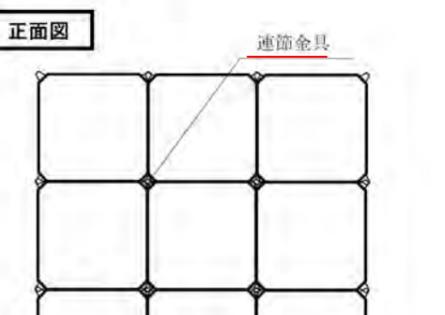
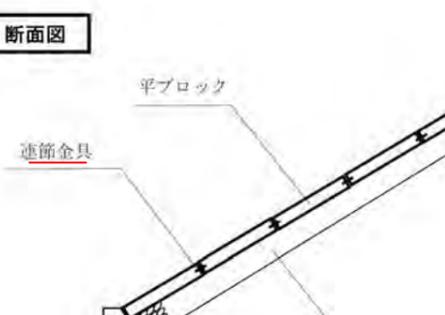
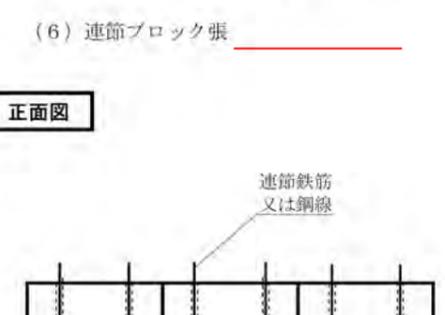
ページ	改 正	現 行																																																																																																								
2-8-8	<p>3. 区分</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">区分は、施工箇所、規格、構造とする。</div> <p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <p>①コンクリート積</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">項目</th> <th style="width:10%;">区分</th> <th style="width:10%;">鉄筋規格</th> <th style="width:15%;">鉄筋 10 m²当り 使用量</th> <th style="width:5%;">単位</th> <th style="width:10%;">数量</th> <th style="width:35%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>間知ブロック積</td> <td></td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">m²</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 間知ブロック積工は、勾配 1 割未満、ブロック質量 150kg/個以上 <u>730</u>kg/個以下の 場合である。 2. 設置面積は、調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、<u>横帯 (隔壁)</u>、天端コンクリートは別途計 上する。 3. 施工箇所が点在する場合は、その施工箇所ごとに区分して算出する。</p> <p>②大型ブロック積</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">項目</th> <th style="width:10%;">区分</th> <th style="width:10%;">ブロック規格</th> <th style="width:15%;"><u>ブロック質量</u></th> <th style="width:10%;">水抜きパイプ の有無</th> <th style="width:5%;">単位</th> <th style="width:10%;">数量</th> <th style="width:35%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大型ブロック積</td> <td></td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;"><u>○</u></td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">m²</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 大型ブロック積工は、勾配 1 割未満、ブロック質量 4,600kg/個以下、控え長 500mm 以上の 場合である。 2. 設計面積は、調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、<u>横帯 (隔壁)</u>、天端コンクリートは別途計 上する。 3. 施工箇所が点在する場合は、その施工箇所ごとに区分して算出する。</p> <p>③間知ブロック張</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">項目</th> <th style="width:10%;">区分</th> <th style="width:5%;">間知 ブロック 規格</th> <th style="width:5%;">裏込 材 規格</th> <th style="width:10%;">裏込材 10 m²当り使 用量</th> <th style="width:10%;">胴込裏 込コン 規格</th> <th style="width:10%;">胴込裏込 コン 10 m²当 り使用量</th> <th style="width:5%;">遮水シート 規格</th> <th style="width:5%;">単位</th> <th style="width:5%;">数量</th> <th style="width:30%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>間知ブロック張</td> <td></td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">m²</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 間知ブロック張工は法勾配 1 割以上、ブロック質量 770kg/個以下の場合である。 2. 設計面積は、調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、<u>横帯 (隔壁)</u>、天端コンクリートは別途計 上する。 3. 間知ブロック張と遮水シート張 (ブロック背面) は、同施工面積とする。</p>	項目	区分	鉄筋規格	鉄筋 10 m ² 当り 使用量	単位	数量	備 考	間知ブロック積		○	○	m ²			項目	区分	ブロック規格	<u>ブロック質量</u>	水抜きパイプ の有無	単位	数量	備 考	大型ブロック積		○	<u>○</u>	○	m ²			項目	区分	間知 ブロック 規格	裏込 材 規格	裏込材 10 m ² 当り使 用量	胴込裏 込コン 規格	胴込裏込 コン 10 m ² 当 り使用量	遮水シート 規格	単位	数量	備考	間知ブロック張		○	○	○	○	○	○	m ²			<p>3. 区分</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">区分は、施工箇所、規格、構造とする。</div> <p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <p>①コンクリート積</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">項目</th> <th style="width:10%;">区分</th> <th style="width:10%;">鉄筋規格</th> <th style="width:15%;">鉄筋 10 m²当り 使用量</th> <th style="width:5%;">単位</th> <th style="width:10%;">数量</th> <th style="width:35%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートブロック積</td> <td></td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">m²</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. <u>コンクリート</u>ブロック積工は、勾配 1 割未満、ブロック質量 150kg/個以上 <u>450</u>kg/個以下の 場合である。 2. 設置面積は、調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、<u> </u>天端コンクリートは別途計 上する。 3. 施工箇所が点在する場合は、その施工箇所ごとに区分して算出する。</p> <p>②大型ブロック積</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">項目</th> <th style="width:10%;">区分</th> <th style="width:10%;">ブロック規格</th> <th style="width:15%;">(追加)</th> <th style="width:10%;">水抜きパイプ の有無</th> <th style="width:5%;">単位</th> <th style="width:10%;">数量</th> <th style="width:35%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大型ブロック積</td> <td></td> <td style="text-align:center;">○</td> <td></td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">m²</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 大型ブロック積工は、勾配 1 割未満、ブロック質量 4,600kg/個以下、控え長 500mm 以上の 場合である。 2. 設計面積は、調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、<u> </u>天端コンクリートは別途計 上する。 3. 施工箇所が点在する場合は、その施工箇所ごとに区分して算出する。</p> <p>③間知ブロック張</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">項目</th> <th style="width:10%;">区分</th> <th style="width:5%;">間知 ブロック 規格</th> <th style="width:5%;">裏込 材 規格</th> <th style="width:10%;">裏込材 10 m²当り使 用量</th> <th style="width:10%;">胴込裏 込コン 規格</th> <th style="width:10%;">胴込裏込 コン 10 m²当 り使用量</th> <th style="width:5%;">遮水シート 規格</th> <th style="width:5%;">単位</th> <th style="width:5%;">数量</th> <th style="width:30%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>間知ブロック張</td> <td></td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">○</td> <td style="text-align:center;">m²</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 間知ブロック張工は法勾配 1 割以上、ブロック質量 770kg/個以下の場合である。 2. 設計面積は、調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、<u>横帯</u>、天端コンクリートは別途計 上する。 3. 間知ブロック張と遮水シート張 (ブロック背面) は、同施工面積とする。</p>	項目	区分	鉄筋規格	鉄筋 10 m ² 当り 使用量	単位	数量	備 考	コンクリートブロック積		○	○	m ²			項目	区分	ブロック規格	(追加)	水抜きパイプ の有無	単位	数量	備 考	大型ブロック積		○		○	m ²			項目	区分	間知 ブロック 規格	裏込 材 規格	裏込材 10 m ² 当り使 用量	胴込裏 込コン 規格	胴込裏込 コン 10 m ² 当 り使用量	遮水シート 規格	単位	数量	備考	間知ブロック張		○	○	○	○	○	○	m ²		
項目	区分	鉄筋規格	鉄筋 10 m ² 当り 使用量	単位	数量	備 考																																																																																																				
間知ブロック積		○	○	m ²																																																																																																						
項目	区分	ブロック規格	<u>ブロック質量</u>	水抜きパイプ の有無	単位	数量	備 考																																																																																																			
大型ブロック積		○	<u>○</u>	○	m ²																																																																																																					
項目	区分	間知 ブロック 規格	裏込 材 規格	裏込材 10 m ² 当り使 用量	胴込裏 込コン 規格	胴込裏込 コン 10 m ² 当 り使用量	遮水シート 規格	単位	数量	備考																																																																																																
間知ブロック張		○	○	○	○	○	○	m ²																																																																																																		
項目	区分	鉄筋規格	鉄筋 10 m ² 当り 使用量	単位	数量	備 考																																																																																																				
コンクリートブロック積		○	○	m ²																																																																																																						
項目	区分	ブロック規格	(追加)	水抜きパイプ の有無	単位	数量	備 考																																																																																																			
大型ブロック積		○		○	m ²																																																																																																					
項目	区分	間知 ブロック 規格	裏込 材 規格	裏込材 10 m ² 当り使 用量	胴込裏 込コン 規格	胴込裏込 コン 10 m ² 当 り使用量	遮水シート 規格	単位	数量	備考																																																																																																
間知ブロック張		○	○	○	○	○	○	m ²																																																																																																		

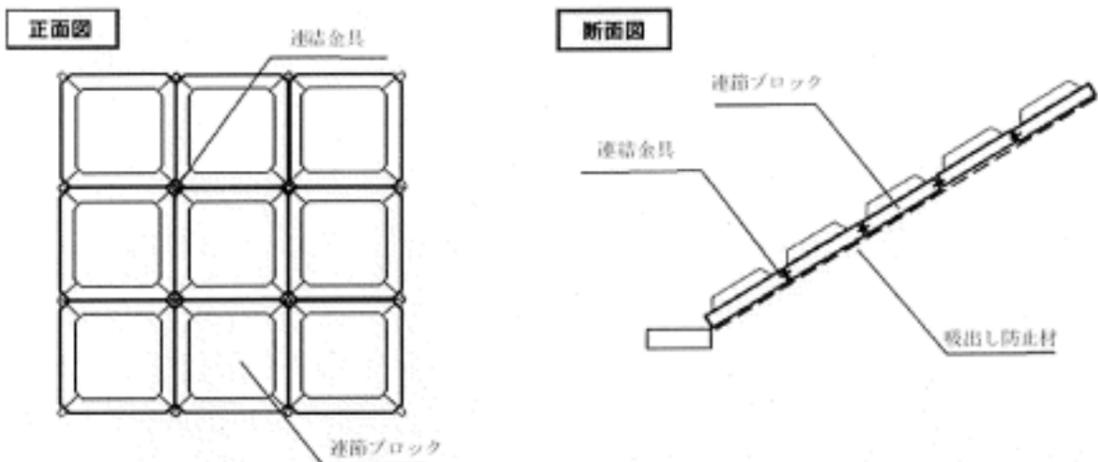
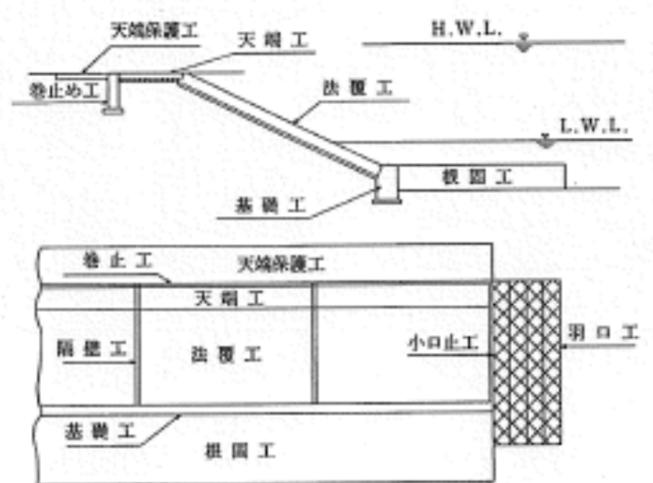
改
2-8-9
現
2-8-8

ページ	改 正	現 行																																																																																																																																								
2-8-9	<p>④平ブロック張</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>区分</th> <th>ブロックの質量</th> <th>平ブロック規格</th> <th>裏込材規格</th> <th>裏込材 10㎡当り使用量</th> <th>遮水シート規格</th> <th>吸出防止材の有無</th> <th>連結金具の有無</th> <th>連結金具の10㎡当り使用量</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平ブロック張</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 平ブロック張工は勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下の場合である。 2. 平ブロック張と遮水シート張(ブロック背面)は、同施工面積とする。 3. 設計面積は、調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、<u>横帯(隔壁)</u>、天端コンクリートは別途計上する。 4. 施工箇所が点在する場合は、その施工箇所ごとに区分し、河川護岸においてはさらに低水・高水護岸に区分して算出する。</p> <p>⑤連節ブロック張</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>区分</th> <th>作業区分</th> <th>ブロックの質量</th> <th>連結方法</th> <th>連節鉄筋(銅線)規格</th> <th>遮水シート規格</th> <th>吸出防止材の有無</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>連節ブロック張</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 連節ブロック張工は勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下の場合である。 2. 連結ブロック張と遮水シート張(ブロック背面)は、同施工面積とする。 3. 設計面積は、調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、<u>横帯(隔壁)</u>、天端コンクリートは別途計上する。 4. 施工箇所が点在する場合は、その施工箇所ごとに区分し、河川護岸においてはさらに低水・高水護岸に区分して算出する。</p> <p>⑥緑化ブロック積</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>区分</th> <th>緑化ブロックの質量</th> <th>裏込材規格</th> <th>裏込材 10㎡当り使用量</th> <th>胴込裏込コン規格</th> <th>胴込裏込コン 10㎡当り使用量</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緑化ブロック積</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 緑化ブロック積工は勾配1割未満、ブロック質量980kg/個以下の場合である。 2. 設計面積は、調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、<u>横帯(隔壁)</u>、天端コンクリートは別途計上する。 3. 施工箇所が点在する場合は、その施工箇所ごとに区分して算出する。</p>	項目	区分	ブロックの質量	平ブロック規格	裏込材規格	裏込材 10㎡当り使用量	遮水シート規格	吸出防止材の有無	連結金具の有無	連結金具の10㎡当り使用量	単位	数量	備考	平ブロック張		○	○	○	○	○	○	○	○	m2			項目	区分	作業区分	ブロックの質量	連結方法	連節鉄筋(銅線)規格	遮水シート規格	吸出防止材の有無	単位	数量	備考	連節ブロック張		○	○	○	○	○	○	m2			項目	区分	緑化ブロックの質量	裏込材規格	裏込材 10㎡当り使用量	胴込裏込コン規格	胴込裏込コン 10㎡当り使用量	単位	数量	備考	緑化ブロック積		○	○	○	○	○	m2			<p>④平ブロック張</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>区分</th> <th>ブロックの質量</th> <th>平ブロック規格</th> <th>裏込材規格</th> <th>裏込材 10㎡当り使用量</th> <th>遮水シート規格</th> <th>吸出防止材の有無</th> <th>連結金具の有無</th> <th>連結金具の10㎡当り使用量</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平ブロック張</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 平ブロック張工は勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下の場合である。 2. 平ブロック張と遮水シート張(ブロック背面)は、同施工面積とする。 3. 設計面積は、調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、<u> </u>天端コンクリートは別途計上する。 4. 施工箇所が点在する場合は、その施工箇所ごとに区分し、河川護岸においてはさらに低水・高水護岸に区分して算出する。</p> <p>⑤連節ブロック張</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>区分</th> <th>作業区分</th> <th>ブロックの質量</th> <th>追加</th> <th>連節鉄筋(銅線)規格</th> <th>遮水シート規格</th> <th>吸出防止材の有無</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>連節ブロック張</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 連節ブロック張工は勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下の場合である。 2. 連結ブロック張と遮水シート張(ブロック背面)は、同施工面積とする。 3. 設計面積は、調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、<u> </u>天端コンクリートは別途計上する。 4. 施工箇所が点在する場合は、その施工箇所ごとに区分し、河川護岸においてはさらに低水・高水護岸に区分して算出する。</p> <p>⑥緑化ブロック積</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>区分</th> <th>緑化ブロックの質量</th> <th>裏込材規格</th> <th>裏込材 10㎡当り使用量</th> <th>胴込裏込コン規格</th> <th>胴込裏込コン 10㎡当り使用量</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緑化ブロック積</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 緑化ブロック積工は勾配1割未満、ブロック質量980kg/個以下の場合である。 2. 設計面積は、調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、<u> </u>天端コンクリートは別途計上する。 3. 施工箇所が点在する場合は、その施工箇所ごとに区分して算出する。</p>	項目	区分	ブロックの質量	平ブロック規格	裏込材規格	裏込材 10㎡当り使用量	遮水シート規格	吸出防止材の有無	連結金具の有無	連結金具の10㎡当り使用量	単位	数量	備考	平ブロック張		○	○	○	○	○	○	○	○	m2			項目	区分	作業区分	ブロックの質量	追加	連節鉄筋(銅線)規格	遮水シート規格	吸出防止材の有無	単位	数量	備考	連節ブロック張		○	○		○	○	○	m2			項目	区分	緑化ブロックの質量	裏込材規格	裏込材 10㎡当り使用量	胴込裏込コン規格	胴込裏込コン 10㎡当り使用量	単位	数量	備考	緑化ブロック積		○	○	○	○	○	m2		
項目	区分	ブロックの質量	平ブロック規格	裏込材規格	裏込材 10㎡当り使用量	遮水シート規格	吸出防止材の有無	連結金具の有無	連結金具の10㎡当り使用量	単位	数量	備考																																																																																																																														
平ブロック張		○	○	○	○	○	○	○	○	m2																																																																																																																																
項目	区分	作業区分	ブロックの質量	連結方法	連節鉄筋(銅線)規格	遮水シート規格	吸出防止材の有無	単位	数量	備考																																																																																																																																
連節ブロック張		○	○	○	○	○	○	m2																																																																																																																																		
項目	区分	緑化ブロックの質量	裏込材規格	裏込材 10㎡当り使用量	胴込裏込コン規格	胴込裏込コン 10㎡当り使用量	単位	数量	備考																																																																																																																																	
緑化ブロック積		○	○	○	○	○	m2																																																																																																																																			
項目	区分	ブロックの質量	平ブロック規格	裏込材規格	裏込材 10㎡当り使用量	遮水シート規格	吸出防止材の有無	連結金具の有無	連結金具の10㎡当り使用量	単位	数量	備考																																																																																																																														
平ブロック張		○	○	○	○	○	○	○	○	m2																																																																																																																																
項目	区分	作業区分	ブロックの質量	追加	連節鉄筋(銅線)規格	遮水シート規格	吸出防止材の有無	単位	数量	備考																																																																																																																																
連節ブロック張		○	○		○	○	○	m2																																																																																																																																		
項目	区分	緑化ブロックの質量	裏込材規格	裏込材 10㎡当り使用量	胴込裏込コン規格	胴込裏込コン 10㎡当り使用量	単位	数量	備考																																																																																																																																	
緑化ブロック積		○	○	○	○	○	m2																																																																																																																																			

ページ	改 正	現 行																																																																																																																																																																																																																																
2-8-10	<p>⑦<u>胴込・裏込</u>コンクリート、<u>胴込・裏込材</u>（碎石）、遮水シート張、吸出し防止材（全面）設置、植樹</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>区分</th> <th>生コンクリート規格</th> <th>ブロックの種類</th> <th><u>ブロックの質量</u></th> <th>胴込・裏込材規格</th> <th>遮水シート規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胴込・裏込コンクリート</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td><u>○</u></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>m3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>胴込・裏込材（碎石）</td> <td></td> <td>×</td> <td>○</td> <td><u>×</u></td> <td>○</td> <td>×</td> <td>m3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>遮水シート張</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td><u>×</u></td> <td>×</td> <td>○</td> <td>m2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材（全面）設置</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td><u>×</u></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>m2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>植樹</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td><u>×</u></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>本</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注） 施工箇所が点在する場合は、その施工箇所ごとに区分して算出する。</p> <p>⑧現場打基礎コンクリート、プレキャスト基礎ブロック</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>区分</th> <th>生コンクリート規格</th> <th>プレキャスト基礎ブロック規格</th> <th>基礎碎石の有無</th> <th>養生工の有無</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現場打基礎コンクリート</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>プレキャスト基礎ブロック</td> <td></td> <td>×</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>プレキャスト基礎ブロック（材料費）</td> <td></td> <td>×</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注） 現場打基礎コンクリートは、体積（m³）も算出するとともに底幅及び高さも示す。</p> <p>⑨<u>現場打</u>天端コンクリート</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>区分</th> <th>生コンクリート規格</th> <th>コンクリート打設条件</th> <th>養生工の種類</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>現場打</u>天端コンクリート</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m3</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	区分	生コンクリート規格	ブロックの種類	<u>ブロックの質量</u>	胴込・裏込材規格	遮水シート規格	単位	数量	備考	胴込・裏込コンクリート		○	○	<u>○</u>	×	×	m3			胴込・裏込材（碎石）		×	○	<u>×</u>	○	×	m3			遮水シート張		×	×	<u>×</u>	×	○	m2			吸出し防止材（全面）設置		×	×	<u>×</u>	×	×	m2			植樹		×	×	<u>×</u>	×	×	本			項目	区分	生コンクリート規格	プレキャスト基礎ブロック規格	基礎碎石の有無	養生工の有無	単位	数量	備考	現場打基礎コンクリート		○		○	○	m			プレキャスト基礎ブロック		×	○	×	×	m			プレキャスト基礎ブロック（材料費）		×	○	×	×	m			項目	区分	生コンクリート規格	コンクリート打設条件	養生工の種類	単位	数量	備考	<u>現場打</u> 天端コンクリート		○	○	○	m3			<p>⑦<u>胴込・裏込</u>コンクリート、<u>胴込・裏込材</u>（碎石）、遮水シート張、吸出し防止材（全面）設置、植樹</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>区分</th> <th>生コンクリート規格</th> <th>ブロックの種類</th> <th>(追加)</th> <th>胴込・裏込材規格</th> <th>遮水シート規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胴込・裏込コンクリート</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>m3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>胴込・裏込材（碎石）</td> <td></td> <td>×</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> <td>m3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>遮水シート張</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>○</td> <td>m2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材（全面）設置</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>m2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>植樹</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>本</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注） 施工箇所が点在する場合は、その施工箇所ごとに区分して算出する。</p> <p>⑧現場打基礎コンクリート、プレキャスト基礎ブロック</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>区分</th> <th>生コンクリート規格</th> <th>プレキャスト基礎ブロック規格</th> <th>基礎碎石の有無</th> <th>養生工の有無</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現場打基礎コンクリート</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>プレキャスト基礎ブロック</td> <td></td> <td>×</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>プレキャスト基礎ブロック（材料費）</td> <td></td> <td>×</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注） 現場打基礎コンクリートは、体積（m³）も算出するとともに底幅及び高さも示す。</p> <p>⑨____天端コンクリート</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>区分</th> <th>生コンクリート規格</th> <th>コンクリート打設条件</th> <th>養生工の種類</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>____天端コンクリート</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m3</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	区分	生コンクリート規格	ブロックの種類	(追加)	胴込・裏込材規格	遮水シート規格	単位	数量	備考	胴込・裏込コンクリート		○	○		×	×	m3			胴込・裏込材（碎石）		×	○		○	×	m3			遮水シート張		×	×		×	○	m2			吸出し防止材（全面）設置		×	×		×	×	m2			植樹		×	×		×	×	本			項目	区分	生コンクリート規格	プレキャスト基礎ブロック規格	基礎碎石の有無	養生工の有無	単位	数量	備考	現場打基礎コンクリート		○		○	○	m			プレキャスト基礎ブロック		×	○	×	×	m			プレキャスト基礎ブロック（材料費）		×	○	×	×	m			項目	区分	生コンクリート規格	コンクリート打設条件	養生工の種類	単位	数量	備考	____天端コンクリート		○	○	○	m3		
項目	区分	生コンクリート規格	ブロックの種類	<u>ブロックの質量</u>	胴込・裏込材規格	遮水シート規格	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																									
胴込・裏込コンクリート		○	○	<u>○</u>	×	×	m3																																																																																																																																																																																																																											
胴込・裏込材（碎石）		×	○	<u>×</u>	○	×	m3																																																																																																																																																																																																																											
遮水シート張		×	×	<u>×</u>	×	○	m2																																																																																																																																																																																																																											
吸出し防止材（全面）設置		×	×	<u>×</u>	×	×	m2																																																																																																																																																																																																																											
植樹		×	×	<u>×</u>	×	×	本																																																																																																																																																																																																																											
項目	区分	生コンクリート規格	プレキャスト基礎ブロック規格	基礎碎石の有無	養生工の有無	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																										
現場打基礎コンクリート		○		○	○	m																																																																																																																																																																																																																												
プレキャスト基礎ブロック		×	○	×	×	m																																																																																																																																																																																																																												
プレキャスト基礎ブロック（材料費）		×	○	×	×	m																																																																																																																																																																																																																												
項目	区分	生コンクリート規格	コンクリート打設条件	養生工の種類	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																											
<u>現場打</u> 天端コンクリート		○	○	○	m3																																																																																																																																																																																																																													
項目	区分	生コンクリート規格	ブロックの種類	(追加)	胴込・裏込材規格	遮水シート規格	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																									
胴込・裏込コンクリート		○	○		×	×	m3																																																																																																																																																																																																																											
胴込・裏込材（碎石）		×	○		○	×	m3																																																																																																																																																																																																																											
遮水シート張		×	×		×	○	m2																																																																																																																																																																																																																											
吸出し防止材（全面）設置		×	×		×	×	m2																																																																																																																																																																																																																											
植樹		×	×		×	×	本																																																																																																																																																																																																																											
項目	区分	生コンクリート規格	プレキャスト基礎ブロック規格	基礎碎石の有無	養生工の有無	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																										
現場打基礎コンクリート		○		○	○	m																																																																																																																																																																																																																												
プレキャスト基礎ブロック		×	○	×	×	m																																																																																																																																																																																																																												
プレキャスト基礎ブロック（材料費）		×	○	×	×	m																																																																																																																																																																																																																												
項目	区分	生コンクリート規格	コンクリート打設条件	養生工の種類	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																											
____天端コンクリート		○	○	○	m3																																																																																																																																																																																																																													

ページ	改正	現行
<p>改 2-8-13 現 2-8-12</p>	<p>(2) 各種ブロック参考図</p> <p>① 間知ブロック積</p> <p>正面図</p>  <p>間知ブロック</p> <p>断面図</p>  <p>間知ブロック 胴込コンクリート 裏込材 裏込コンクリート</p> <p>② 緑化ブロック積</p> <p>ブロックの参考図</p>  <p>緑化ブロック</p> <p>断面図</p>  <p>緑化ブロック 中詰材 裏込材 胴込コンクリート</p> <p>③ 大型ブロック積</p> <p>ブロックの参考図</p>  <p>大型ブロック 接合長 500mm 以上 横え長 500mm 以上</p> <p>断面図</p>  <p>接合長 500mm 以上 胴込コンクリート 大型ブロック 裏込材</p>	<p>(2) 各種ブロック参考図</p> <p>① <u>コンクリートブロック積(間知ブロック積)</u></p> <p>正面図</p>  <p>間知ブロック</p> <p>断面図</p>  <p>間知ブロック 胴込コンクリート 裏込材 裏込コンクリート</p> <p>② 緑化ブロック積</p> <p>ブロックの参考図</p>  <p>緑化ブロック</p> <p>断面図</p>  <p>緑化ブロック 中詰材 裏込材 胴込コンクリート</p> <p>③ 大型ブロック積</p> <p>ブロックの参考図</p>  <p>大型ブロック 接合長 500mm 以上 横え長 500mm 以上</p> <p>断面図</p>  <p>接合長 500mm 以上 胴込コンクリート 大型ブロック 裏込材</p>

ページ	改正	現行
改 2-8-14 現 2-8-13	<p>(4) 間知ブロック張</p> <p>正面図</p>  <p>間知ブロック</p> <p>断面図</p>  <p>間知ブロック 胴込コンクリート 裏込材 裏込コンクリート</p> <p>(5) 平ブロック張</p> <p>正面図</p>  <p>連結金具 平ブロック</p> <p>断面図</p>  <p>平ブロック 連結金具 裏込材</p> <p>(6) 連節ブロック (鉄筋または鋼線)</p> <p>正面図</p>  <p>連節鉄筋 又は鋼線 連節ブロック</p> <p>断面図</p>  <p>連節ブロック 連節鉄筋 又は鋼線 鉄筋溶接又は鋼線結束 吸出防止材</p>	<p>(4) 間知ブロック張</p> <p>正面図</p>  <p>間知ブロック</p> <p>断面図</p>  <p>間知ブロック 胴込コンクリート 裏込材 裏込コンクリート</p> <p>(5) 平ブロック張</p> <p>正面図</p>  <p>連結金具 平ブロック</p> <p>断面図</p>  <p>平ブロック 連結金具 裏込材</p> <p>(6) 連節ブロック張</p> <p>正面図</p>  <p>連節鉄筋 又は鋼線 連節ブロック</p> <p>断面図</p>  <p>連節ブロック 連節鉄筋 又は鋼線 鉄筋溶接又は鋼線結束 吸出防止材</p>

ページ	改正	現行
改 2-8-15	<p>⑦連節ブロック張（連結金具）</p>  <p>(注) 各ブロック積（張）工の参考図は、一般的な形状を示すものであり、そのブロックの形状を指定するものではない。</p> <p>⑧護岸各部の参考図</p> 	(追加)

ページ	改 正	現 行																																																																													
<p>改 2-8-17 現 2-8-15</p>	<p>関連数量算出項目</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水抜きパイプ (材料)</td> <td>m</td> <td></td> <td>必要な場合別途計上</td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材 (材料)</td> <td>m2</td> <td></td> <td>必要な場合別途計上</td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材設置工</td> <td>m2</td> <td></td> <td>前面設置が必要な場合別途計上</td> </tr> <tr> <td>現場打基礎コンクリート</td> <td><u>m</u></td> <td></td> <td rowspan="8">「第2編土木第8章法覆工 コンクリート ブロック積 (張) 工」参照</td> </tr> <tr> <td><u>プレキャスト基礎ブロック</u></td> <td><u>m</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td><u>現場打小口止コンクリート</u></td> <td><u>m</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td><u>プレキャスト小口止ブロック</u></td> <td><u>m</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td><u>現場打横帯 (隔壁) コンクリート</u></td> <td><u>m</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td><u>プレキャスト横帯 (隔壁) ブロック</u></td> <td><u>m</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td><u>現場打天端コンクリート</u></td> <td>m3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場打基礎コンクリート、現場打小口止コンクリート、現場打横帯 (隔壁) コンクリートについては、体積 (m³) も算出すること。</p>	項目	単位	数量	備考	水抜きパイプ (材料)	m		必要な場合別途計上	吸出し防止材 (材料)	m2		必要な場合別途計上	吸出し防止材設置工	m2		前面設置が必要な場合別途計上	現場打基礎コンクリート	<u>m</u>		「第2編土木第8章法覆工 コンクリート ブロック積 (張) 工」参照	<u>プレキャスト基礎ブロック</u>	<u>m</u>		<u>現場打小口止コンクリート</u>	<u>m</u>		<u>プレキャスト小口止ブロック</u>	<u>m</u>		<u>現場打横帯 (隔壁) コンクリート</u>	<u>m</u>		<u>プレキャスト横帯 (隔壁) ブロック</u>	<u>m</u>		<u>現場打天端コンクリート</u>	m3		<p>関連数量算出項目</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水抜きパイプ (材料)</td> <td>m</td> <td></td> <td>必要な場合別途計上</td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材 (材料)</td> <td>m2</td> <td></td> <td>必要な場合別途計上</td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材設置工</td> <td>m2</td> <td></td> <td>前面設置が必要な場合別途計上</td> </tr> <tr> <td>現場打基礎コンクリート</td> <td><u>m3</u></td> <td></td> <td rowspan="6">「第2編土木第8章法覆工 コンクリート ブロック積 (張) 工」参照</td> </tr> <tr> <td>(追加)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td><u>天端コンクリート</u></td> <td>m3</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	単位	数量	備考	水抜きパイプ (材料)	m		必要な場合別途計上	吸出し防止材 (材料)	m2		必要な場合別途計上	吸出し防止材設置工	m2		前面設置が必要な場合別途計上	現場打基礎コンクリート	<u>m3</u>		「第2編土木第8章法覆工 コンクリート ブロック積 (張) 工」参照	(追加)			<u>天端コンクリート</u>	m3														
項目	単位	数量	備考																																																																												
水抜きパイプ (材料)	m		必要な場合別途計上																																																																												
吸出し防止材 (材料)	m2		必要な場合別途計上																																																																												
吸出し防止材設置工	m2		前面設置が必要な場合別途計上																																																																												
現場打基礎コンクリート	<u>m</u>		「第2編土木第8章法覆工 コンクリート ブロック積 (張) 工」参照																																																																												
<u>プレキャスト基礎ブロック</u>	<u>m</u>																																																																														
<u>現場打小口止コンクリート</u>	<u>m</u>																																																																														
<u>プレキャスト小口止ブロック</u>	<u>m</u>																																																																														
<u>現場打横帯 (隔壁) コンクリート</u>	<u>m</u>																																																																														
<u>プレキャスト横帯 (隔壁) ブロック</u>	<u>m</u>																																																																														
<u>現場打天端コンクリート</u>	m3																																																																														
項目	単位	数量		備考																																																																											
水抜きパイプ (材料)	m		必要な場合別途計上																																																																												
吸出し防止材 (材料)	m2		必要な場合別途計上																																																																												
吸出し防止材設置工	m2		前面設置が必要な場合別途計上																																																																												
現場打基礎コンクリート	<u>m3</u>		「第2編土木第8章法覆工 コンクリート ブロック積 (張) 工」参照																																																																												
(追加)																																																																															
(追加)																																																																															
(追加)																																																																															
(追加)																																																																															
(追加)																																																																															
<u>天端コンクリート</u>	m3																																																																														
2-11-2	<p>⑤管 (函) 渠型側溝</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>区分</th> <th>作業区分</th> <th>内径又は内空幅</th> <th>基礎碎石の有無</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管 (函) 渠型側溝</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td><u>m</u></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 車道部、歩道部等の側溝を兼ねた排水構造物の据付、撤去、据付・撤去の場合である。 2. 基礎碎石の敷均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難しい場合は、別途考慮する。 3. 撤去作業の場合、基礎碎石は含まない。 4. 基礎碎石は、材料の種別・規格にかかわらず適用できる。</p>	項目	区分	作業区分	内径又は内空幅	基礎碎石の有無	単位	数量	備考	管 (函) 渠型側溝		○	○	○	<u>m</u>			<p>⑤管 (函) 渠型側溝</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>区分</th> <th>作業区分</th> <th>内径又は内空幅</th> <th>基礎碎石の有無</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管 (函) 渠型側溝</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td><u>m2</u></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 車道部、歩道部等の側溝を兼ねた排水構造物の据付、撤去、据付・撤去の場合である。 2. 基礎碎石の敷均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難しい場合は、別途考慮する。 3. 撤去作業の場合、基礎碎石は含まない。 4. 基礎碎石は、材料の種別・規格にかかわらず適用できる。</p>	項目	区分	作業区分	内径又は内空幅	基礎碎石の有無	単位	数量	備考	管 (函) 渠型側溝		○	○	○	<u>m2</u>																																															
項目	区分	作業区分	内径又は内空幅	基礎碎石の有無	単位	数量	備考																																																																								
管 (函) 渠型側溝		○	○	○	<u>m</u>																																																																										
項目	区分	作業区分	内径又は内空幅	基礎碎石の有無	単位	数量	備考																																																																								
管 (函) 渠型側溝		○	○	○	<u>m2</u>																																																																										

ページ	改 正	現 行																																																																																				
2-11-7	<p style="text-align:center;">11.2 防護柵設置工</p> <p>1. 適用 <div style="border:1px solid black; padding:5px; margin:5px;"> ガードレール、ガードパイプ、ガードケーブル <u> </u> 及び横断・転落防止柵の設置工及び撤去工に適用する。 </div> </p> <p>2. 数量算出項目 <div style="border:1px solid black; padding:5px; margin:5px;"> ガードレール、ガードパイプ、ガードケーブル <u> </u> 及び横断・転落防止柵の延長を区分ごとに算出する。 </div> </p> <p>3. 区分 <div style="border:1px solid black; padding:5px; margin:5px;"> 区分は、規格・設置形式とする。 </div> </p> <p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align:center;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">項目</th> <th style="width:10%;">区分</th> <th style="width:10%;">規格</th> <th style="width:10%;">設置形式</th> <th style="width:10%;">単 位</th> <th style="width:10%;">数 量</th> <th style="width:15%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガードレール</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガードパイプ</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガードケーブル</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(削除)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>横断防止柵</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m</td> <td></td> <td>支柱間隔別に算出</td> </tr> </tbody> </table>	項目	区分	規格	設置形式	単 位	数 量	備 考	ガードレール		○	○	m			ガードパイプ		○	○	m			ガードケーブル		○	○	m			(削除)							横断防止柵		○	○	m		支柱間隔別に算出	<p style="text-align:center;">11.2 防護柵設置工</p> <p>1. 適用 <div style="border:1px solid black; padding:5px; margin:5px;"> ガードレール、ガードパイプ、ガードケーブル、<u>ボックスビーム</u> 及び横断・転落防止柵の設置工及び撤去工に適用する。 </div> </p> <p>2. 数量算出項目 <div style="border:1px solid black; padding:5px; margin:5px;"> ガードレール、ガードパイプ、ガードケーブル、<u>ボックスビーム</u> 及び横断・転落防止柵の延長を区分ごとに算出する。 </div> </p> <p>3. 区分 <div style="border:1px solid black; padding:5px; margin:5px;"> 区分は、規格・設置形式とする。 </div> </p> <p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align:center;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">項目</th> <th style="width:10%;">区分</th> <th style="width:10%;">規格</th> <th style="width:10%;">設置形式</th> <th style="width:10%;">単 位</th> <th style="width:10%;">数 量</th> <th style="width:15%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガードレール</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガードパイプ</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガードケーブル</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td><u>ボックスビーム</u></td> <td></td> <td><u>○</u></td> <td><u>○</u></td> <td><u>m</u></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>横断防止柵</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m</td> <td></td> <td>支柱間隔別に算出</td> </tr> </tbody> </table>	項目	区分	規格	設置形式	単 位	数 量	備 考	ガードレール		○	○	m			ガードパイプ		○	○	m			ガードケーブル		○	○	m			<u>ボックスビーム</u>		<u>○</u>	<u>○</u>	<u>m</u>			横断防止柵		○	○	m		支柱間隔別に算出
項目	区分	規格	設置形式	単 位	数 量	備 考																																																																																
ガードレール		○	○	m																																																																																		
ガードパイプ		○	○	m																																																																																		
ガードケーブル		○	○	m																																																																																		
(削除)																																																																																						
横断防止柵		○	○	m		支柱間隔別に算出																																																																																
項目	区分	規格	設置形式	単 位	数 量	備 考																																																																																
ガードレール		○	○	m																																																																																		
ガードパイプ		○	○	m																																																																																		
ガードケーブル		○	○	m																																																																																		
<u>ボックスビーム</u>		<u>○</u>	<u>○</u>	<u>m</u>																																																																																		
横断防止柵		○	○	m		支柱間隔別に算出																																																																																